

『政大日本研究』 【投稿規程】

CHENGCHI JOURNAL OF JAPANESE STUDIES

ISSN: 1810-1186

- 一、本誌は、国立政治大学日本語学科が刊行する日本研究の学術雑誌であり、主に日本語学、日本文学、日本歴史、日本文化、日本語教育（社会科学を除く）、及び上記各分野の教育実践に関する学術論文を掲載する。
- 二、投稿原稿の使用言語は、中国語（正体字）または日本語とする。
- 三、投稿は原則として一号一篇までとし、未発表の完成原稿に限る。なお、他誌との二重投稿を認めない。
- 四、投稿論文は匿名査読を通ったもののみ採択する。なお、本誌は原稿料は支払わないが、採択した論文の本誌2冊を贈呈する。
- 五、投稿論文の審議は、まず本誌の編集委員会により一次審査が行われる。一次審査を通った論文は、その後委員会が委嘱した二名の匿名査読者によって査読が行われる。二名の査読者の査読結果が異なった場合、第三査読者の意見により、採用の可否を決定する。査読の意見は、①採択②修正採択③不採択である。
- 六、論文採択決定後、執筆者全員署名の著作権譲渡同意書の提出が必要となる。本誌に採択された論文等の著作権は本誌に帰属する。なお、原則として投稿原稿は返却しない。
- 七、本誌は毎年3月31日に発行し、締め切りは毎年11月30日（当日消印有効）とする。
- 八、投稿論文の送付については、以下の①～④の資料を揃えて下記の宛先まで郵送すること。

「11605台湾台北市文山区指南路二段64号

国立政治大学日本語学科『政大日本研究』編集委員会」

①原稿一式・計4部（記名原稿1部及び無記名原稿3部）、②投稿者の個人資料（氏名、所属機関、職階、住所、電話、FAX、メールアドレス）、③原稿及び個人資料の電子データ（記名・無記名原稿ファイル各1個、及び②の資料データ。これらを保存したCD-Rを送付するか、或いは下記のメールアドレスまで送付すること：japanese@nccu.edu.tw）④査読料台湾元2000元。

九、原稿の書式

- （一）投稿原稿はWordファイル、A4判横書き、30字×30行、30頁以内（中国語、英文、和文要旨を含む）とする。ページ数を中央下に付ける。各ページの余白は、上下各2.54cm、左右各3.17cmに設定すること。

（二）フォント

		本文・その他	タイトル
Windows Word (ファイル名：*.doc)	日本語	MS Mincho 明朝体	MS Gothic 体
	中国語	新細明體	中黑體
	英文	Times New Roman	Arial
	数字	Times New Roman	Arial

(三) 作成要領

1. 中国語、英語、日本語要旨（各一ページ）とキーワードをつけること。

2. 本文

(1) 「論文タイトル」と「執筆者名」の間は1行分スペースを空けること。

(2) 「執筆者名」と本文の間は1行分スペースを空けること。

(3) 「論文タイトル」（14P、中黒體）章・節・項などの表記は、下記の通りに表示すること。

第1章（14P） → 1.

第1章、第2節（12P） → 1. 2.

第1章、第2節、第3項（12P） → 1. 2. 3.

第1章、第2節、第3項、第4分項（12P） → 1. 2. 3. 4.

(四) 段落と引用

(1) 使用言語が中国語の場合は、各段落の冒頭を二文字空けること。日本語の場合は、各段落の冒頭を一文字空けること。

(2) 短い引用文の場合は「」で囲んで示し、長い引用の場合は、両端を2文字空けて記載すること。

(3) 引用文と本文の間の空白行は不要。

(4) 図表内のフォントサイズは原則として本文と一致させ、図表と本文の間は1行分のスペースを空けること。

(5) 参考文献タイトルのフォントサイズは14ポイントとすること（中国語は「中黒體」、日本語は「MS Gothic Gothic体」、英語は「Arial」）。参考文献のフォントサイズは12ポイントとすること（中国語は「新細明體」、日本語は「MS Mincho明朝体」、英語は「Times New Roma」）。

(6) 文献を並べる順番について、中国語、日本語、英語などの文献を使う場合は、上記の順で言語別に並べること。中国語文献は著者の姓の筆順、日本語文献は著者の姓の五十音順、英語文献は、著者の姓のアルファベット順に並べること。

(7) 文献の書誌情報の書式については、原則的に以下の凡例に従うこと
単行本：著者氏名、『本のタイトル』、発行地、発行所名、発行年。

論文・雑誌記事：著者氏名、「論文・記事のタイトル」、『雑誌のタイトル』、巻号数、発行地、発行所名、発行年、開始頁—終了頁。

(8) ウェブページやオンラインジャーナルを引用する場合は、(7)と同じ書式にすること、また、データを取得した年月日とURLを明記すること。

参考文献

影山太郎、『動詞意味論—言語と認知の接点—』、東京、くろしお出版、1996。

江種満子、「有島武郎と女性」、『国文学解釈と鑑賞』、東京、志文堂、1989、48-55。

(五) 原稿は匿名で査読されるので、本文、脚注などに執筆者を特定できるような表現は避け、謝辞も最終原稿まで入れないこと。

(六) 中国語、英語、日本語要旨の表示例は以下を参照のこと。

例一：

中文題目 (中黑體 18P、置中)

(空一行)

作者姓名 (新細明體 12p) (插入註脚)

(空一行)

中文摘要 (新細明體 14p、置中)

(空一行)

摘要內文 (新細明體 12p)
.....
.....

(空二行)

關鍵詞：第一個 第二個 第三個 第四個 第五個

* 作者所屬單位職稱 (新細明體10p)

例二：

英文題目 (Arial 18p、置中)

(空一行)

作者姓名 (Times New Roman 12p) (插入註脚)

(空一行)

Abstract (Times New Roman 14p、置中)

(空一行)

摘要內文 (Times New Roman12p)
.....
.....

(空二行)

Key words：第一個 第二個 第三個 第四個 第五個

* 作者所屬單位職稱 (英文) (Times New Roman 10p)

例三：

日文題目 (MS Gothic 18p、置中)

(空一行)

作者姓名 (MS Mincho12p) (插入註脚)

(空一行)

要旨 (MS Mincho 14p、置中)

(空一行)

摘要內文 (MS Mincho 12p)
.....
.....

...

(空二行)

キーワード：第一個 第二個 第三個 第四個 第五個

十、連絡先：国立政治大学日本語学科

電話：+886-2-2938-7685（日本語学科事務室）

FAX：+886-2-2938-7686

メールアドレス：japanese@nccu.edu.tw（日本語学科事務室）